

# 1 調査の概要

## 1-1 調査の目的

静岡中部都市圏では、第3回総合都市交通体系調査から10年以上が経過し、社会情勢を取り巻く状況が大きく変化しており、将来を見据えた都市構造の構築が急務となっていることから、平成24年度から新たな総合都市交通計画の策定を目的として調査を実施しました。

## 1-2 調査の流れ

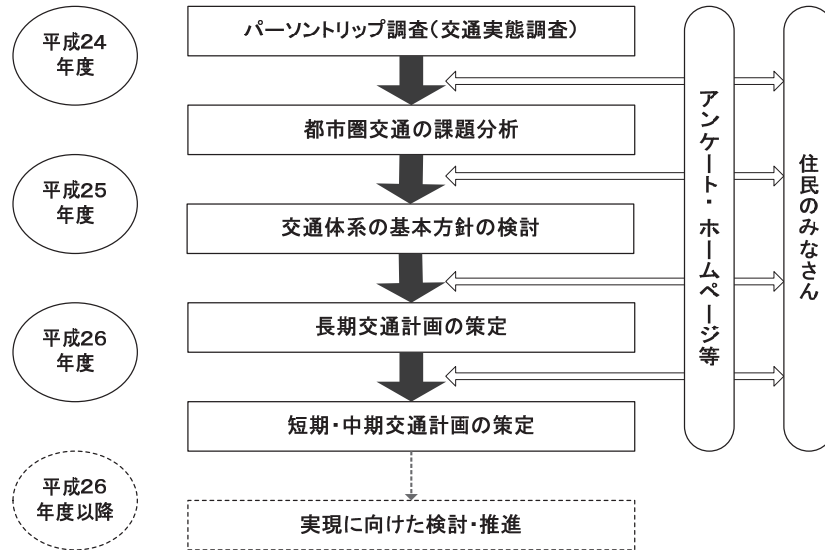


図 1-1 調査の流れ

## 1-3 調査対象地域

本調査の対象地域は、静岡市、藤枝市、焼津市、島田市の4市全域です。

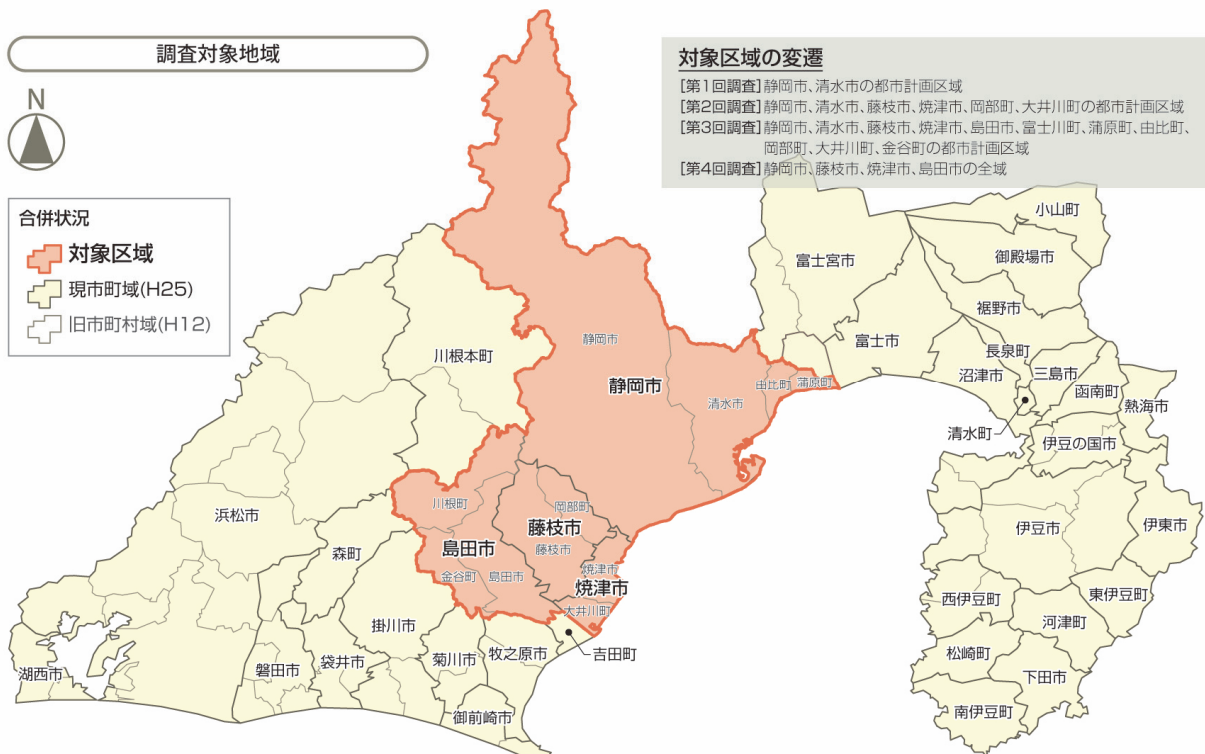


図 1-2 調査対象地域

## 1-4 交通実態調査の概要

パーソントリップ調査 (PT 調査) とは、交通の主体である人 (パーソン) の動き (トリップ) を把握することを目的とした調査です。交通実態調査を実施し、どのような人が、いつ、何の目的で、どこからどこへ、どのような交通手段で、どのような時間に動いたかについて、ある平日の1日のすべての動きをとらえるものです。

### ● 調査対象者

**対**象地域に居住している5歳以上の人(約105.6万人)の約22%にあたる、約23.5万人を対象に交通実態調査を行いました。

### ● 調査方法

**住**民基本台帳から無作為に抽出した世帯(約13.5万世帯)に対して、調査票を郵送し、調査票を返送あるいはインターネットで回答する方法で実施しました。

### ● 調査期間

**平**成24年10月から12月にかけて調査を行い、平成25年2月に追加調査を行いました。

### ● 回収結果

**約**6.9万人の方から調査票が回収され、回収率は約29%でした。

## トリップとは?

人がある目的を持って出発地から目的地まで移動した場合の1回の動きをトリップといいます。

例えば、通勤という目的で自宅から勤務先へ行った場合には、通勤トリップとして1トリップになります。また、勤務先から自宅に帰る動きも帰宅トリップとして1トリップになります。

### 対象となっているトリップは…

平成24年6月時点で調査対象区域内に居住している5歳以上の人(平日)の動きです。

### トリップの目的は…

交通の目的は大きく5つに区分されます。

- ①通勤…勤務先へ行ったトリップ
- ②通学…通学先へ行ったトリップ
- ③帰宅…外出先から自宅へのトリップ
- ④業務…販売・配達、打合せ、作業・修理、農林漁業などのトリップ
- ⑤私事…家事・買物、食事、通院、娯楽レクリエーションなどのトリップ

## 代表交通手段とは?

1回のトリップでいくつかの種類の交通手段を用いている場合に、最も優先度の高い交通手段を代表交通手段といいます。優先順位は、鉄道、バス、自動車、バイク、自転車、徒歩の順としています。

## DID地区とは?

国勢調査の基本単位区(町丁・字等)において、人口密度が4,000人/k㎡以上となる基本単位区が互いに隣接しており、その人口合計が5,000人以上となる地区をDID地区(人口集中地区)といいます。

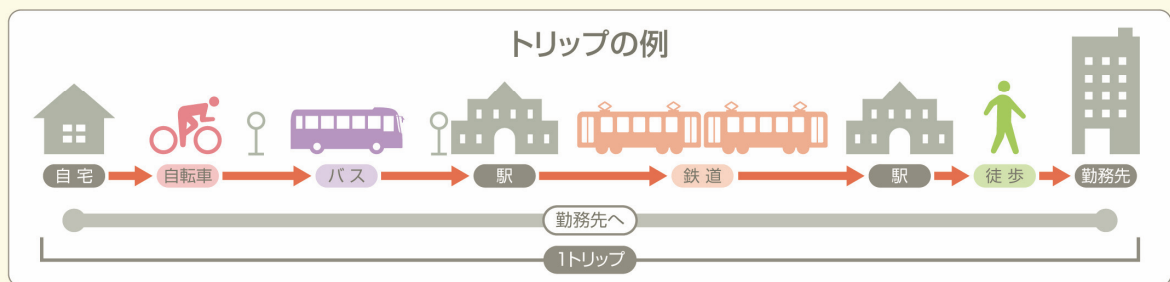


図 1-3 交通実態調査の概要